

鉄道ピクトリアル

2011年9月号 Vol.61 No.9 通巻No.853

<特集> 車両入換

■表 紙 梅田入換のDE10森田 宏

梅田 2010-2-6

■グラフ

入換の興味（1～8ページ）

森田 宏・藪下茂樹・下嶋一浩・太田正行・岩田昌也
.....尾崎 渉・神田竜司・今泉博之・浜村正弘・石原裕紀
与野正樹・大里信之・井上英樹・岡本文彦・緒環一暁
三ッ谷政久・岩永伸一・岸 孝

*

入換風景のパラエティ写真：三神康彦ほか 33
1950年代前半 首都圏の入換用蒸気機関車 伊藤 昭・伊藤威信 38
甲信エリアの入換風景 3シーン 岡野 肇 40
JR東日本千葉支社管内の入換作業 日向 旭 42
JR貨物九州支社 少し前の入換風景 市山 尚稔 46

*

Pictorial Color Gallery 最後の旅路 加藤 和毅 81
[JR東日本E657系／フリーゲージトレイン四国で走行試験]
開始／JR四国キハ32形「海洋堂ホビートレイン」／JR東日 84～89
本山手線E231系500番代に新シート試行／群馬DCで蒸機
3形式が共演ほか
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） 90
381系国鉄特急色編成特急「こうのとり」運転終了 佐々木晶朗 98
D51その一族—1115分の1の素顔—(124) 構成：編集部 100
消えゆくシンガポールのマレー鉄道 白川 淳 102
京阪ダイヤ改定前後の車両動向／若桜鉄道に12系客車 104

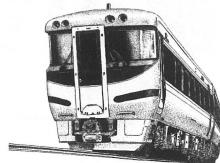
■本文

今月の話題：車両入換 編集部 9
入換の世界—その魅力、見どころ、見せ場— 岩成 政和 10
国鉄～JRの大型入換機とその系譜 佐藤 繁昌 22
私鉄・専用線 入換の興味 圓山 伸宏 50
カマ屋のこぼれ話—入換運転の基礎知識と応用編— 松本 正司 63

*

鉄道の話題 編集部 32
南海電気鉄道12000系 山田健太郎 72
産業考古学会2011年度推薦産業遺産に
　　貨物鉄道博物館の保存車両・資料群を認定 大島 一朗 78
　　書評(571)『1960年代 路面電車散歩～日本の電車道 東京オリンピックの頃～』
　　和久田康雄 80
消えゆくシンガポールのマレー鉄道 白川 淳 105
JR東日本E657系 益山 義裕 110
6月のメモ帳 118
読者短信・情報ファイル 119
後部車から 123

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

車両入換

鉄道は旅客や貨物を輸送する手段として、さまざまなシステムによって成り立っている。旅客や貨物を輸送するのは列車であり、その種類や種別はたとえばローカル列車、通勤列車から新幹線の高速列車まで、多種多様である。こうした列車は駅と駅を結ぶ本線を走行するもので、列車は駅、つまり停車場において輸送用途にあわせて車両を仕立てて作られるのである。基本的にはこの「車両」から「列車」に変換する過程で、「入換」という作業が発生するのである。したがって、多種多様な列車が存在するのと同等に入換も幅広いパターンが存在するわけであり、鉄道興味のうえでも際だって見所が多い。また、運転保安、取扱のうえでも、入換に関する規定はこのほか多く、信号・標識の類、その他数々の施設も、場合によって本線運転に関わるものより多岐に渡るかも知れないほどである。

車両入換の代表例をいくつか挙げてみよう。駅と基地間の出入庫、工場や基地内の車両の転線・組成、引上線を使った折り返し、増解結等による転線、客車・貨物列車等の機回し、貨物駅や操車場における貨車の仕分け、牽引機の連解結、側線の運転など、数え上げればその形態はまさに数多い。そして、各々の入換方式は構内配線との関係を含めて、会社や地域で少しずつ異なっている。近年は客車が減り、貨物列車も拠点輸送となって、かつて見られたほどの入換作業の醍醐味は薄れたが、それでも車両入換をめぐる興味は、きわめて身近なものとして接することができ、鉄道興味の魅力にあふれている。なお、一般的な用語定義として「車両」とは機関車、旅客車、貨物車、特殊車を指し、「列車」とは停車場外を運転するために組成された車両と位置づけられている。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan